

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第1部門第2区分

【発行日】平成18年11月9日(2006.11.9)

【公開番号】特開2001-46712(P2001-46712A)

【公開日】平成13年2月20日(2001.2.20)

【出願番号】特願平11-229599

【国際特許分類】

**A 6 3 F 7/02 (2006.01)**

【F I】

A 6 3 F 7/02 3 3 4

A 6 3 F 7/02 3 2 4 E

【手続補正書】

【提出日】平成18年9月21日(2006.9.21)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】特許請求の範囲

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

所定の指令に基づき遊技者に対し遊技媒体を払い出す遊技媒体払出手段と、少なくとも前記所定の指令に関するデータを、主たる電源の非供給時においても少なくとも所定時間記憶可能な記憶手段と、

所定のエラーが発生したことを報知するエラー報知手段とを備えた遊技機であって、第1の操作手段及び第2の操作手段を含む複数の操作手段を設けるとともに、少なくとも前記第1の操作手段の操作に基づき前記記憶手段にて記憶されたデータを消去可能とし、少なくとも前記第2の操作手段の操作に基づき前記エラー報知手段によるエラー報知を解除可能としたことを特徴とする遊技機。

【請求項2】

所定の入力信号に基づき、前記所定の指令としての払出手信号を出力して前記遊技媒体払出手段を制御する制御手段を有しているとともに、該制御手段が前記記憶手段を備えていることを特徴とする請求項1に記載の遊技機。

【請求項3】

少なくとも主たる電源の非供給時に前記記憶手段に電源供給可能な予備電源手段を備えていることを特徴とする請求項1又は2に記載の遊技機。

【請求項4】

少なくとも前記記憶手段にて記憶されたデータが消去状態又は消去状態と同等の状態にあることを報知可能な消去状態報知手段を設け、

前記消去状態報知手段は、前記エラー報知手段と共にかつ単一の表示媒体を備えていることを特徴とする請求項1乃至3のいずれかに記載の遊技機。

【請求項5】

前記操作手段のうちの少なくとも一つの操作を無効化するためのロック手段を設けるとともに、

前記ロック手段による操作の無効化を解除するためのロック解除手段を設けたことを特徴とする請求項1乃至4のいずれかに記載の遊技機。